

南三陸 復興まちづくり通信

第11号(平成27年5月発行)



一般社団法人 復興みなさん会

復興みなさん会は平成23年10月から、南三陸町内で東日本大震災の復興支援を継続しています。法人化を機会に、町内外の皆さまに活動の内容をご理解いただき、共に地域の再建への道を歩んでいくために『南三陸復興まちづくり通信』を毎月発行しています。読者の皆様からの情報、ご意見、ご提案を頂戴できれば幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

伊里前まち協「第1回役員会」開催

伊里前まちづくり協議会の新年度第1回目の役員会が4月23日、歌津総合支所会議室で開催されました。

当日は、役員12人のほか、歌津総合支所の及川庄弥支所長、役場企画課、南三陸町まちづくり支援事務所(コンサル)の担当者など11人が出席。5月下旬から6月上旬に予定されている総会の議題について協議が行われました。

総会では、26年度の活動報告と、27年度の活動方針についての協議のほか、役員の変更も行われます。また、今回は伊里前低地部のまちづくり事業についても説明が行われることから、協議会ではできるだけ多くの住民の参加を呼び掛けています。



(伊里前地区 柘沢団地イメージ図)

この日の役員会では、「中学校上」、「柘沢」の両高台団地の「区画決め予備調査」の結果が報告されました。両団地とも、80%を超える回収率で、関心の高さがうかがえます。5月中旬に開かれる団地別の部会で、調査結果の説明が行われる予定です。



「椿のお茶会&ふるさと巡りツアー」で交流

復興みなさん会が主催する「椿のお茶会&ふるさと巡り」が4月6日、町内で行われ、南方仮設



の住民など25人が参加。バスで志津川と戸倉地区の復興状況を見学したほか、椿の花流しや「ひころの里」での昼食会などで交流を深めました。

災害公営住宅支援のノウハウを共有

～トヨタ財団の助成団体が活動を中間報告～

トヨタ財団による「災害公営住宅におけるコミュニティづくりの支援」中間報告会が4月21日、仙台市の市民活動サポートセンターで開催されました。復興庁や宮城県、仙台市、河北新報社などが後援。会場のセミナーホールは86人の参加者で満席になりました。助成対象の釜石、南三陸、石巻、大崎、仙台、いわきの6団体が、各地の災害公営住宅と入居者の現状について情報を共有したほか、それぞれの取り組みの進捗状況を報告しました。さらに、自治会づくりや、支援のための連携体制の構築、既存のコミュニ



(復興みなさん会の報告の様子)

ティとの融和など、現時点での重要課題についても活発な意見交換が行われました。

田の浦地区 田の浦団地



(田の浦地区 田の浦団地の完成イメージ図)

田の浦団地完成 6月引き渡しへ

防災集団移転事業で整備が進められていた歌津地区の田の浦団地がこのほど完成しました。同団地には、宅地23区画と集会所用地が造成されました。固い岩盤が出たため、当初の計画より1ヶ月半ほど工事が遅れましたが、3月末に造成が完了しました。4月末には価格の説明会も開催され、現在は、確定測量と登記事務が行われています。今後、分譲手続きの説明会を経て、6月中に引き渡しの見込みです。なお、同団地では、現在3区画が空き区画となっており、参加者を公募しています。



入谷暮らしマップで便利に

復興みなさん会が入谷復興公営住宅入居者や近隣の皆さんと制作を進めてきた「入谷お役立ちマップ」が完成し4月26日、同住宅の集会所で披露されました。マップはA2版カラー印刷で、郵便ポストやバス停、公共施設、商店の位置などを表示。お店の電話番号や営業時間などのほか、地区のお祭り情報も添えられています。



当日参加した入居者や地区民にはその場でお配りし、大変喜ばれました。残りも順次配布の予定です。このマップづくりのプロジェクトは、トヨタ財団の支援により実施されました。

一般社団法人 復興みなさん会

〒986-0751 宮城県本吉郡南三陸町志津川字上の山26
上山八幡宮 社務所内 minasan.msrk@gmail.com

当法人は、トヨタ財団、大阪コミュニティ財団等の助成金を受けて、活動を行っています。